

ファインケミカル  
事業



▶ ユニークな素材と技術で世界の美と健康に貢献します

事業のめざす姿

グループの潜在価値を掘り起こし、  
健康と医療の領域に新たなベネフィットを提供します

2019-2021年度 中期経営計画

テーマ

ヒアルロン酸スペシャリティビジネスで世界へ飛躍

主な取り組み

新たな成長分野への展開

医療機器ビジネスへの挑戦

2018年11月に発売を開始したケイスマートの育成を進めるとともに、第2弾の開発を進め、2021年の発売をめざします。

海外展開の加速(中国・米国)

品質およびエビデンスにより差別化を図り、中国・米国市場への展開を強化します。

ヒアルロン酸領域でのプレゼンスの向上

原料ビジネスの強化

医薬品用ヒアルロン酸のラインアップを拡充しシェアを高めるとともに、新たな用途提案により市場を創出していきます。

ダイレクト通信販売の強化

機能性表示食品「ヒアロモイスチャー240」の育成とともに、スキンケア商品を拡充し内外美容提案を進めていきます。

事業基盤の強化

生産体制の構造改革

生産の外部委託化を積極的に進め、自社生産とのベストミックスを実現することにより収益力を強化していきます。

新たな戦略素材による市場創出

当社グループの素材・技術を活用し、ヒアルロン酸に次ぐ新たな市場の創出に挑戦します。

2018年度の主な取り組み

事業の再構築

医薬用EPAの事業譲渡

医薬用EPAの市場競争が激化し、継続的な利益成長が難しいと判断したため、2018年10月に医薬用EPAを事業譲渡しました。これにより事業収益力の強化を実現しました。

ヒアルロン酸への経営資源集中

ヒアルロン酸の原料ビジネス、海外への展開、新たな医療分野への挑戦、通信販売の強化を進める体制を構築しました。

医療機器ビジネスへの参入

新たな成長分野として、ヒアルロン酸を活用した医療機器ビジネスへの展開を開始しました。第1弾として2018年11月に内視鏡用粘膜下注入材「ケイスマート」を発売し、新たなビジネスモデルを構築しました。(ケイスマートの販売はオリンパス株式会社へ委託)

※ 医療機器の企画・開発を当社が主体的に行い、販売や生産は各専門の外部パートナーを活用したバリューチェーンを構築

Topics

キューピー初の医療機器 ケイスマート発売

医薬・化粧品などの原料として販売していたヒアルロン酸に関する知見を活用し、医療機器ビジネスに参入しました。第1弾の「ケイスマート」は内視鏡手術に使用される粘膜下注入材です。今後もヒアルロン酸を活用した医療機器の開発を通して健康と医療の分野に貢献します。

※ 内視鏡用粘膜下注入材は、胃、食道、大腸などの消化管の粘膜層にとどまる早期がんの病変を通電しながら切除する内視鏡手術で使用される医療機器



Message



上席執行役員  
(ファインケミカル事業担当)  
高宮 満

他の事業と比べると小粒でユニークな存在ですが、無限の可能性と広がりを秘めています。ヒアルロン酸など、得意な素材を深く追いかけることで様々な夢が形になり始めており、今後の発展がとても楽しみです。世界の美と健康に貢献するために、これからも挑戦を続けていきます。